

阿武小学校 働き方改革に係る取組

阿武小学校では、「山口県 学校における働き方改革加速化プラン(第3期)」に基づき、持続可能な学校の指導・運営体制の構築や教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けた働き方改革を推進しています。

◇ 時間外在校等時間の状況

時間外在校等時間が1か月あたり45時間超、年360時間超の教職員の割合

年度	区分	阿武小	県小学校平均
令和4年度	月45時間超	52.5%	36.1%
	年360時間超	80.0%	64.5%
令和5年度	月45時間超	57.0%	33.3%
	年360時間超	77.8%	61.0%
令和6年度(12月まで)	月45時間超	55.8%	—
	年360時間超	—	—

教員一人あたりの1か月の平均時間外在校等時間の状況

年度	阿武小	県小学校平均
令和4年度	50.6時間	38.4時間
令和5年度	50.8時間	37.0時間
令和6年度(12月まで)	49.6時間	—

時間外在校等時間の削減が必要



◇ 本校の主な取組

業務時間の確保

- 放課後の事務処理、打合せ、会議等を行う時間の確保
- 留守番電話の導入
- 学校閉庁日の設定
- 授業時間を確保した上での長期休業期間の見直し

業務の改善

- 会議のペーパーレス化
- Web上でのアンケート実施
- マチコミによる欠席連絡
- 勤怠管理ソフトによる時間外在校等時間の状況把握

保護者・地域との連携

- くすのきボランティアによる学校支援

町教委による支援員配置

- 業務支援員(2名配置)
- ICT支援員(1名配置)